

Catch Ball



謹賀新年

CONTENTS

- 新年のごあいさつ … 1～5
- 一日ホクレン … 6
- 女性部ニュース … 7
- 理事会だより … 8
- JA 青年部海外視察レポート … 9～10
- 営農計画書作成・審査について … 11～12
- 貯金・融資課からのご案内 … 13
- 共済ホットライン … 14

● スプラピパラの一言 ●

謹んで新年のお祝いを申し上げます。
昨年中は並々ならぬご厚情を賜り、
厚く御礼申し上げます。
本年も昨年同様、ご指導の程
よろしくお願いいたします。



年頭のごあいさつ



美唄市農業協同組合

組合長理事

村上利雄

新年あけましておめでとうござい
ます。

組合員皆様には、輝かしい新春を
健やかに迎えのことに拝察し心よ
りお慶び申し上げます。また、平素よ
り農協事業遂行に関係機関各位様
には特段のご指導、ご協力を賜り衷心
よりお礼と感謝を申し上げますと共
に、本年が皆々様に幸多き一年と成
る事を心よりご祈念申し上げます。

顧みる昨年は、近年になく融雪も
順調に進み、久しぶりの田畑均平、苗
移植と春作業が進行中、エルニーニ
ョ現象発生による冷夏の長期予報が
発表され、予防注意を促した所です
が、以後も晴天は続き、我々の心配と
は逆の少雨と成り、特産であるアス
パラを始め、玉ねぎ等灌水設備の無
い露地園芸作物を中心に、水不足に

よる減収や活着、発芽不良と成りま
した。

全国的にも偏った局地的気象で、
集中豪雨や極大型台風が勃発し、地
すべりや地震、噴火災害が相次ぎ報
道され、自然界の猛威を強く感じた
年であり、被害に遭われた方には、心
よりお見舞とご冥福を申し上げます
。幸いに、当地は大きな被害は無か
ったものの、露地物は水不足、ハウス

物は高温で減収となり価格が低迷し
たこともあり、園芸作物全体では計
画未達と成ってしまいました。麦、
大豆は平年収量以上であり、水稻も
作況指数108の良と成り、主要作
物は大地の恵みと組合員各位の努力
が実った豊穰の秋と成ったところで
す。しかし、この気象は米の生育期間
を長くし青死米、乳白米を多発させ、

二割弱の非食用米は指数との乖離が
大きく修正を求める状況と成りまし
た。

規制改革会議による農協改革は、
全国農業協同組合中央会や全国組織
の改廃を進め、地域農協への指導力
と中央への政治的圧力を弱めようと
する主旨の基で、JAGグループ北海
道では、全国に先駆け改革プランを
策定し、当農協でも地区別懇談会で
説明させて頂き、更に全道の組合員、
農協からの提案をまとめ、改革プラ
ン実行計画指針を決定配付させて頂
きます。時代の流れの中で、前例踏襲
的な意識も変わり独自性を求める意
見は必然ですが、農協としての共益
性と公共性は基本であり、地域で成
り立っている意義との整合性等広く
ご意見を拝聴し、信頼される組織づ
くりを進めて参ります。

専修大学北海道短期大学様より閉
校に伴い厚意により第2農場雑木林
を含み8.5畝の無償譲渡を受けま
した。農協としては、大学様の意に沿
い当市の農業振興に繋がる活用と
し、需要が多い中、圃場整備等で作付
減少が心配されるハスカップの生産
量維持の為、大苗の養成を始め、各作
物の試験栽培等に有効に活用して行
きます。

国営、道営の農地基盤整備事業は、
本年より永年に渡り切望した夏期、
通年施工と農地集積促進費の活用が
決まり要請の成果が表れました。本
年は気象に恵まれ圃場状態良好で実
施され素晴らしい出来上がりとの報
告を受けておりますし、この施工、活
用は事業の進展を大きく進行させる
事と期待しています。又農業基盤整
備促進事業についても、関係組合員
様と北海道の協力の基、計画通り遂
行させて頂きました。

年末には、一強多弱の国会が予想
外の衆院解散、選挙が行われました。
現与党の前回選挙時は、TPP断固
阻止の公約で有りましたが、その後
交渉へ参加し守秘義務を盾に詳細な
情報は提供されません。米国大統領、
安倍首相共に締結に前向きな態度が
危惧されますが、農協は国会決議を
尊重するよう続けて行動して参りま
すし、農業政策を含め農業環境は今
迄にない厳しい状況にあり、正に暗
中模索状態で農協、組合員共に大き
な転機の一年と成る事が予想されま
すが、役員員一緒に努力して参りま
すので、皆様には変わらぬご教示、ご
協力をお願いし年頭の挨拶と致しま
す。



新年を迎えて



美唄市農業協同組合

専務理事 岸

定

あけましておめでとございませう。

皆様にはつつがなく新年を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。

昨年は役員改選により新体制となるとともに、第9次の農業振興計画・農協中期経営計画がスタートした、いわば節目の年でした。植物にとって「節」は茎を強くするためと、新しい葉や花をつけるために欠かせないものです。当農協におきまして、昨年芽吹いたこの芽がどのような葉を付け、その先にくいつの花を付け実をならせるのか。そんな皆様の関心と期待をひしひしと感じながら走り続けた一年でした。この間、皆様からいただいたご協力・ご厚情に心から感謝するところでございます。



さて、突然吹き荒れた農業改革の嵐は、ただでさえ見えづらい先行きをますます読みづらくするものでした。確かに経済界の言質を待つまでもなく、時代の変化にたくましく抗してきたツケが、随所に見られることは否めません。財務や経営判断において系統組織に頼るところが少なくないというのが現状です。自主自立という基本に立ち帰って、改善すべき課題は多いと捉えるところではあります。ただ、系統職員からの「すくくまとまりのある農協ですね」という声に改革への手ごたえを感じるものでもありません。

ついては皆様の声を集約しまとめられた「改革プラン」を具現化するのには勿論ですが、組織討議の中でいただいた直接の声や、その奥にある期待・要望に迅速に対応できる組織にすべく傾注しているところでございます。振り返りますと、昨年は春先よりたいへん偏った天候に振り回された一年でしたが、米・麦・大豆についてはおおむね順調な生育をみしました。しかし、その喜びを吹き消してしまうような米価の低迷、追い打ちをかけるかのような製品歩留まりの低下でした。さらに、四年後の廃止を宣言された生産調整と「米どころ美唄」の自信を危うくさせる状況です。しかし、水稲直播栽培の先駆地として、おぼろぎきというブランドを持つ産地として、また飼料米の先進地として、これまでの皆様の取り組みは必ずや力になるものと信じているところでございます。

一方、園芸品目についても総じて不振に終わってしまいました。かつて施設園芸の先進地として全道に名をはせたことを思うと、全盛期の半分になってしまった販売額を残念に思うものです。消費構造の変化、労力確保の困難さ、またあらゆる生産コストの上昇などの時勢の変化をみる

とき、これまでの振興策の限界を感じるものです。これらの状況を鑑み、販売戦略を核にした振興計画策定にむけたプロ

ジェクトチームを立ち上げたところです。十年後も元気な農業・農協であるために、これまでの手法をゼロベースで見直し、凍とした次期振興計画を作ろうというものです。

もちろん、それとは別に当面の所得確保のために、あらゆる課題解決にスピード感をもって取り組むことは言わずもがなです。

なにぶん大きな環境変化が予想される2015年です。しかしながら、いたずらに様子見を決め込むことなく、いかなる変化があろうとも、組合員・地域の皆さんの経営・生活を守ることにこそ一番の使命と考えます。今年も皆様から「頼っていただけ農協をめぐし、より質の高いサービスを提供できるよう努力してまいります。

この新しい年がより佳き年になりますよう、心より祈念いたしまして新年の挨拶とさせていただきます。



平成27年の年頭にあたり



北海道農業協同組合中央会

会長 飛田 稔章

組合員並びにJA役職員の皆様方には、ご健勝にて輝かしい新年を迎えられたものと心よりお慶び申し上げます。さて、昨年の北海道農業は、地域差・個人差があるものの、おおむね順調な作柄となりました。皆様方におかれましては、日々の営農と併せ、地域農業の振興や地域社会の発展に向け、日頃より多大なご尽力をされていることに対して、改めて敬意と感謝を申し上げる次第です。

平成26年は午年(うまどし)でありましたが、農業・JAをとりまく個々の情勢変化に加え、年末には、衆議院議員選挙が実施されるなど、まさに激動の一年でした。かかる情勢の中、我が国の農業をはじめ国民生活のさまざまな面に大きな影響を及ぼしかねないTPP交渉に関しては、関係国の首脳・閣僚・交渉官等による各種会合並びに交渉が継続的に行

われています。

昨年の11月10日に行われた関係国の首脳会合では、結果として大筋合意には至らず合意の目標時期も明示されませんでした。協定の早期妥結に向けた取組みをさらに進めていくことなどを確認し合った経過にあります。今後とも予断を許さない情勢にありま。国のかたちを大きく変容させかねない重大な交渉であるにもかかわらず、依然として具体的な情報開示がなされておらず、国民不在のもとでの交渉に大きな不安と憤りを感じざるを得ません。

国会決議の順守とともに我が国の将来に禍根を残すことのないよう、今後とも政府・与党への強力な働きかけを行いつつ、国民世論の形成に向けた取組みを展開して参ります。

一方、政府は規制改革会議における答申を踏まえ、平成26年6月に「規

制改革実施計画」を閣議決定し、農協系統組織に自己改革を求める内容を示しました。その後、JAグループ北海道として全道の組合員に参加いただいたうえで組織討議を実施し、頂いたご意見・ご要望をもとに、「多様な価値観に応える北海道農業」・「時代に即した協同組合への改革」を柱とした「JAグループ北海道改革プラン(実行計画指針)」をとりまとめました。

今後、その内容を踏まえ、必要な環境整備に向け政府・与党に働きかけを行うとともに、組合員の皆様方と力を合わせJAグループとしての機能・役割をより一層発揮し、国民各層の理解醸成をはかりながら、改革プランにもとづく事業展開を積極的に推進してまいりたいと存じます。

世界規模での異常気象の発生、人口増加、新興国の経済情勢の変化などを背景に、国際的な食料の需給事情は不安定な要因を抱えており、先を見据えた中で、食料の安全保障をいかに確立していくかが問われています。自国の食料は可能な限り自国で賄うべきは、国家が存立していくうえで必要不可欠な取組みであります。我が国の農業の位置づけ・役割を再認識したうえで、農業の持続的発展をはかっていくという国としての基本姿勢のもとで、必要な政策展開なり関係者の自助努力を精力的に

進めていくことが重要であります。併せて、いまや農業は国民の理解と協力なくしては成り立たない産業であり、農業・JAの実態や取組み、農業・農村の多様な魅力を発信し、国民各層の理解醸成につなげていくことが肝要であります。ややもすると、経済合理主義のもと、効率性や競争が豊かな暮らしの道しるべになるとの風潮がありますが、それぞれの地域や国の実情、多様な価値観を踏まえ、真に豊かな暮らしを追求し実現していく姿勢が今まさに必要ではないでしょうか。

今年の干支は未年(ひつじどし)です。群れをなす羊は家族の安泰を示し、いつまでも平和で暮らすことを意味します。改めて家族や農村社会の結びつきを大切に、地域農業・地域社会の共存共栄を目指し、ともに頑張ろうではありませんか。結びになります。本年が天候に恵まれ、実り多い年となりますよう、併せて、北海道農業並びにJAグループ北海道の一層の発展を心よりご祈念申し上げ、新年にあたってのご挨拶といたします。



新年のご挨拶



空知農業改良普及センター

所 長 田 中 義 春

地域の仲間同士で技術・経営の研鑽を

—小麦プロのように現地で研修会—

謹んで新春のお慶びを申し上げます。家族で輝かしい新年をお迎えのことと思います。日頃から農業改良普及事業へご理解とご協力を頂いていることに、心から感謝申しあげます。

昨年のJAびばい地域は4～5月にかけて高い気温で日照が多く、6月及び8月は低温でしたが農作物の生育は概ね順調に進みました。ただ水稻は穂数が多いものの青未熟粒割合が高く、たまねぎは小玉が多く低収量でした。

注目すべきは、秋まき小麦が市や農協などとプロジェクトに取り組

み、現地研修会等で技術の研鑽をしたことです。越冬前に丈夫に育った茎は越冬後より穂になる割合が高い・・・など、いくつか明らかになったこともあります。その結果、収量は前年より130^{kg}増え500^{kg}へ、数年後は10^{kg}という目標へ手応えを感じとったと思います。地域の仲間同士で技術・経営の研鑽をすることは、結果として大きな成果に結びつくことを実証しました。

一方、米やたまねぎは価格も下落傾向にあり、期待した収益や所得を確保できませんでした。ただ、地域、ほ場やセンター間で大きな差があり

同条件で収量の多い農家が存在するの事実です。どの作物においても期待した質量を確保するため、共通した三項目を提案したいと思っております。

空知型輪作体系の推進

一つ目は空知型輪作体系の推進で、大豆・麦だけでなく水稻直播、とうもろこし、なたね・・・本格化すべきです。同じ作物を栽培してもほ場によって収量、病気など、連作障害の事例が見られました。

基盤整備で透排水の改善

二つ目は土地基盤の整備で、土壌亀裂促進、暗渠による透排水性改善、均平化による表面排水を図るべきです。同じ地域やほ場でも雨が農作業に長期間支障をきたし、作物の生育や収穫を遅らせた事例が見られました。

適期作業の徹底

三つ目は栽培技術の高度化で、経営の大型化による労働力の不足が懸念されます。播種、移植、除草、防除、追肥、収穫など、適期な作業を徹底すべきです。同じ薬剤を散布しても、ほ場によってヒエやミズアオイなどの

雑草が繁茂している事例が見られました。

いずれも、新しい技術や管理ではなく、従来から言われている基本的な事項ばかりです。長期的な視野に立って、本年やるべきことについて戦略を練り先延ばしすることなく実践して欲しいものです。

昨年からは、当センターでは「小麦」「たまねぎ」「乳量」3つのプロジェクトをスタートしています。全道的にみても管内の収量は高いとは言えず、現場で問題点を議論しながら地域毎で課題を解決するつもりです。

さらに、受委託組織育成、新たな作物探索、価値の高い商品開発、担い手育成確保・・・様々な課題があります。今後、農業者の意向をふまえ、市、農協などと連携を図りながら提案型の普及活動を職員一丸となって邁進する考えです。

最後に、今年の天候が温暖平穏であり、皆様のご健勝とご多幸を念願しています。





JAびばい女性部

部長

大江 千嘉子



新年明けましておめでとうございます。

皆さまがご健勝にて新しい年を迎えられましたことを謹んでお慶び申し上げます。

日頃より各関係機関をはじめ女性部員の皆さま方には、女性部活動に深いご理解と温かいご支援・ご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

昨年は天候に恵まれ、春耕期作業から順調なスタートを切り、収量だけでみますと米は豊作、麦・大豆も平年作以上となりました。しかし、米につきましては米価下落や品質低下など、残念な結果になったと思われま。また、園芸作物につきましても品目により収量に差が生じ、農業の難しさを改めて感じる一年となりました。

私たち女性部は毎年、消費者や市民の皆さま方と生産者が直接ふれあう場として、JA祭や収穫感謝祭を行っております。

JA祭では、部員が自ら育てた新鮮な農産物を格安で販売し、市民の皆さまとコミュニケーションを取りながら「安全・安心」を訴えております。収穫感謝祭では、毎年恒例の新米おぼろづきのおにぎりや、加工部会による手作り味噌を使った豚汁の試食などの他、昨年より当JA管内で栽培を開始した「美唄産生姜」を使用した生姜シロップの試飲も行い、「地産地消」と「美唄産農産物の美味しさ」を市民の皆さまにPR致しました。

その他にも、シルバー部会やフレッシュミズ部会、目的別グループである加工部会、園芸部会もそれぞれ活発に活動し、「JAびばい女性部」としての意識向上を図っております。

部員の皆さまにおかれましては、消費者の目線に立ったアイディアなど、女性ならではの考えで「食・農・健康」の大切さを次世代へ伝える女性部活動を、今後も続けていきましょう。また、不安定な国の政策や、天候相手の農業経営ですが、私たち女性部のパワーを発揮して、明るく笑顔を絶やさず、農業を守っていきましょう。

結びになりますが、本年も各関係機関の皆さま方の一層のご支援とご協力をお願い申し上げますと共に、皆さまと女性部員にとりましても、ご健勝とご多幸で最良の年になりますよう、また本年が素晴らしい豊穡の年になりますよう心よりご祈念申し上げ、初春のご挨拶とさせていただきます。



JAびばい青年部

部長

牧野 健仁



新年明けましておめでとうございます。

年頭にあたり、青年部を代表して謹んでご挨拶申し上げます。

日頃より、青年部活動に対しまして、JAびばい並びに各関係機関の皆様には深いご理解とご協力を戴いております事に心より感謝を申し上げます。

平成26年度の積雪量は平年並みとなり春先の作業が幸先の良いスタートとなりました。5月中の天候も好天に恵まれ順調に作業も進みましたが、8月の異常高温により水稻に関しましては、収量はありましたが青未熟粒が多く、製品歩留まりが低い結果となり、また米価の下落により農家収入の減少にはなりましたが、美唄市農協の加工・備蓄米と新規需要米に今後期待をしていきたいと思ひます。

昨年度の青年部は冬のスノーメッセージから夏の消費者交流会など、色々な事に取り組みました。消費者交流会においては将来食品に関わる大学生に参加して頂き、有意義な交流を図ることが出来ました。

また20回目となったJA祭では組合長をはじめ、歴代の青年部長からの多大なる御寄付により記念ツナギを作成し、部員全員がツナギを着て各イベントを盛り上げました。19回目から始めた「牛の丸焼き」も大好評でした。今回のJA祭20周年を成功で終えたのも女性部をはじめ、農協職員また、各関係機関の皆様のおかげです。この場を借りて御礼申し上げます。

営農においては、普及センターと米麦課と共に年間を通して、秋小麦の生育調査を現地講習会の名のもとに行い、きたほなみの新たな栽培方法や生育のメカニズムを学べたことは今後の秋小麦を栽培する上で貴重な発見になったと思ひます。また8月下旬に開催した農業機械学習会には、他JA青年部員を含めた多くの方が会場を訪れ、農業機械に関する意見交換や営農に関する情報交換ができる良い交流の場となりました。

結びになりますが、本年もJAびばい並びに各関係機関の皆様に一層のご支援とご協力を申し上げますと共に皆様方青年部盟友のご健勝とご多幸、そして明るい希望に満ちた一年になりますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

射手座【11/23～12/21】



好きなことに時間を費やすのに最適な期間。
すべき作業を終えたら、自分の時間を満喫して。
日記を書くのも◎

蠍座【10/24～11/22】



性格のプラス部分がアピールされ、人気が急上昇。
人脈のネットワークを広げられそう。
ネットサーフィンも吉

2015.1

農業者のために

積極的な 意見交換を

6年ぶり「一日ホクレン」開催



J Aびばい役員や各団体役員、ホクレン職員らが一堂に会した

11月18日、J Aびばい大会議室においてホクレン岩見沢支所主催の一日ホクレンが6年ぶりに開催され、関係者ら54名が出席し、ホクレンの事業推進重点事項などの説明がされた。

開会の挨拶に立ったホクレン岩見沢支所 石森輝一支所長は「農協を巡る情勢は厳しいが、互いに意識を合わせ、今日のこの日をよりよい話し合いの場としたい」と述べた。また村上利雄組合長は「農家の所得向上、地域サービスの安定向上のため、これからどう対応していくのか、これから先どうあるべきかを議論したい」と意欲を見せた。

議事では特定課題として「米の流通情勢と販売戦略について」や「小麦の用途販売戦略について」、「生産資材の価格情勢と安価供給対策について」の3項目が上げられ、詳しい説明がされた。

また、意見交換の場ではJ A側から「農業者は所得を確保するため、収入が上がらない中経費を削減している。肥料・農薬などの取扱手数料を下げる努力はしているのか？」との厳しい意見が出た他、ホクレンに対する要望が出席者から積極的に述べられた。



森崎さんらとつむぎ屋の要覚さん(中央) 熊谷さん(右)
撮影：HBC

開発町で12月8日、J Aグループ北海道提供の広報番組「森崎博之のあぐり王国北海道」の一行がロケを行った。撮影は同地区の組合員でもある要覚忍さんが中心となって乾燥野菜を製造する「つむぎ屋」で行なわれ、乾燥野菜の作り方や、乾燥野菜を使った料理を紹介した。

撮影では寒くて凍り付いた大根の収穫や野菜を切って乾燥する過程を、森崎博之さんやあぐりっこ達が体験した。また乾燥野菜を使用した簡単レシピをつむぎ屋が提案。豚汁や炊き込みごはん、きんぴらごぼうなど四品を作った。ほとんどの料理が入れて混ぜて待つだけと簡単で、

入れて混ぜて
待つだけ♪

乾燥野菜の魅力をお届け

出演者からは「これでちゃんと出来るの？」と半信半疑の声も。

出来上がった料理を試食したあぐりっこ達は「とても簡単なのにすごくおいしい」と元気いっぱい笑顔を見せた。

つむぎ屋代表の要覚さんは「愛情込めて育てた野菜を、新鮮なうちに乾燥している。乾燥野菜の魅力を知ってもらい、たくさんのみなさんに届けたい」と意欲を示した。

つむぎ屋の乾燥野菜はAコープ本店やホクレンくるるの杜などで販売している他、FAXでも購入可能。

ご注文は北海道・美唄つむぎ屋まで
【FAX】0126-6212401



女性部 ニュース

自慢の味！ 召し上がれ

女性部は12月9日、毎年恒例の収穫祭「おぼろづき2014」をコアビバイで開催した。

オープニングセレモニーに集まった市民に、大江千嘉子女性部長は、今日は女性部とともに一日楽しんで下さいと挨拶した。

会場には、女性部員らが手作りした手芸品やしめ縄が並んだほか、加工部会のみそを使った豚汁や新米おにぎり、生姜シロップなどが訪れた市民に振る舞われた。



市民に試食を振る舞う女性部員ら

こだわりのみそ 仕込み作業開始

加工部会は11月20日から3日間、J Aびばい研修室で美唄産にこだわった手作りみそ造りを始め、部会員15人が交代で作業した。

この期間で仕込んだのは3200分で、6月上旬には熟成したみそが出来上がる予定。

また2日目の大豆を蒸している時間には、板東部会長を講師に、美唄産生姜を使った料理講習会を開催し、ハスカップ果汁に浸けた紅しょうがなどを調理した。

女性部は11月13日、J Aびばい大会議室において、第1回農村女性講座を開催し、部員62名が参加した。

この日、「救急救護について」と題し、美唄市の消防署員3名を講師に招いた講座では、救急車の呼び方や緊急連絡を受けた際の消防署の動きなど、普段聞けない話に部員らは真剣な表情を見せた。また窒息時の対処法やAED(自動体外式除細動器)の使い方などを、マネキンを使って体験した。

緊急事態に 遭遇したら...



心臓マッサージを体験するシルバー部会員



楽しそうに蒸した大豆を冷ます作業をする部会員

こんなこともしています！

農村女性講座と同日に開催された女性部懇談会では、26年の活動内容の報告や活発な意見交換がされました。



みそ造りの合間に行われた料理講習会。みんな板東部会長の説明を真剣に聞いています。



女性部役員は11月30日、役員研修を行い、役員10名が参加。小樽市方面で和菓子の練りきり作りなどを体験しました。

モナ・カサンドラ【プロフィール】 占いを学術的に解析する「ルネ・ヴァン・ダール研究所」の研究生となり、占星学のロジックを徹底的に解説・探究。コンピュータによるホロスコープ作成の道を開いた。現在は執筆活動を始め、さらなる占星の研究を重ねている。
ルネ・ヴァン・ダール研究所 <http://www.rene-v.com/>

魚座 【2/19～3/20】
何かと好奇心を刺激される時期。やりたいことがあったら、体験教室や説明会に参加して。講演会も要チェック

定例理事会

報告

①平成26年10月末現在、業務財務報告

②管理・信用委員会報告

③営農・経済委員会報告

④コンプライアンス委員会報告

⑤反社会的勢力等との取引排除に係る定期確認結果報告

⑥JAグループ北海道「改革プラン」について

⑦役員定数等検討委員会「答申」について

⑧平成26年度第3・四半期末組合員加入脱退状況報告

⑨平成26年度第3・四半期末余裕金運用報告

⑩平成26年度第3・四半期末総合ポイント制度実績報告

⑪固定資産の賃貸について

⑫平成26年度決算推定について

⑬その他

議案

①経理規程の一部変更について

②有価証券の取得について

③畑作物の直接支払交付金に係る数量払対応方策について

④平成27年度役員報酬の諮問について
⑤その他

…全議案承認

その他報告事項

①平成26年度産米・大豆集荷状況報告
②生産施設操業状況報告
③経済部業況報告
④その他



こよみ・行事
平成27年1月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

- 1日 ○元旦
- 2日 ○Aコープ初売り
- 5日 ○仕事始め
- 12日 ○成人の日
- 19日 ○企画経営検討会議
- 23日 ○定例理事会
- 29日 ○臨時理事会
- 31日 ○決算棚卸



JAグループ職員養成学校
高等学校・大学・短大・専門学校生大歓迎

JAカレッジ

- 60名 ●1カ年、全寮制 ●24歳未満
- 大学、短大・専門学校卒（見込）、高校卒（見込）
- 試験日：2月14日・15日
- 願書受付：1月9日～2月2日

学校見学も
できます！

男女共学

JAへ就職

お問い合わせ・資料請求

一般財団法人

北海道農業協同組合学校

〒069-0834 江別市文京台東町43-1 (JAカレッジ)

TEL 0120-918-417

JAカレッジ

検索

J A 青年部海外視察 研修レポート

オーストラリア

平成26年度空知管内JA青年部海外視察研修として、10月25日～10月31日の7日間、オーストラリアへ行って参りました。

今回、まず10月25日に新千歳空港を出発し、成田空港から約10時間の飛行でシドニー空港へ行き、26日にシドニー空港からメルボルン空港へ移動しました。

この日はバスでメルボルン市内を移動してビクトリアマーケットを視察しました。このビクトリアマーケットというのは約7畝の敷地の中に1,000店以上の商店が並び、野菜や果物、肉等の生鮮食品や衣類、生活雑貨等の様々な商品が販売されている南半球最大規模の野外市場です。オーガニックエリアもあり、通常の野菜・果物の1.5倍程の価格で販売されていました。オーストラリアは物価が高く、たとえばとうもろこしは3本で400円以上します。他にも日本では見られない野菜もたくさんあり、現地で栽培された「シビ

カリも販売されていました。粒はやや小さく感じられましたが、オーガニック米として売られており、価格は1kg約1,000円で売られていました。その他にも小豆なども販売されていました。

27日はメルボルン市から東に移動し、野菜農家のピーター・スクワード農場を視察しました。ここは約160畝の面積で主にリーキと言われるための長ネギなど7種類の野菜を生産・加工しており、3人の息子さんを始め、従業員とパートを合わせて60名程にもなるそうです。

当日は朝からこの時期としては珍しい大雨が降っており、圃場の視察が出来ず、屋内施設の視察が中心となりました。

午後からは同じくメルボルンの西側に移動し、畑作農家ジヨシユ・ウォルターさんの農場を視察しました。ウォルターさんは1,000畝の面積で小麦、大麦、なたね、ハウチ豆の栽培と1,000頭の羊、350頭

の豚を飼育している農家で、畑の一区画面積が約30畝もあり、端が見えないほどの畑がたくさんあります。

小麦は4～5月に播種を行い、11～1月に収穫するそうです。土壌は赤土が多く見られました。この農場でも肥料は主に堆肥を使用しており、なるべく低コストで安全な作物を栽培しているそうで、小麦の一部は日本へ輸出しているそうです。

トラクターやコンバインにはGPSガイダンスとオートパイロットが装備しており、手放しで電話をしながらもちゃんと刈り取ることができると説明してくれました。また、追肥や刈り取り時期の判断には専門の会社より購入するヒートマップデータを利用することでした。最後にウォルターさんから「自分は農業が好きで情熱をもって取り組んでいる。これからの若い農家はこんな取り組みを模索して欲しい」というメッセージを頂きました。ちなみに、農場長であるウォルターさんの年収は約800万円とのことでした。

28日はメルボルンからシドニー空港を経由して、ワガワガ空港と半日



ウォルターさんの話を聞く部員たち

かけてニューサウスウェールズ州にあるリベリナ地方へと向かい、ヤンコー農業試験場を視察しました。こゝは、「高須賀 譲」という一人の日本人技術移民の尽力により、1925年にオーストラリアで初めてジャポニカ米の生産に成功した場所です。この試験場では、現在リベリナ地方の主要作物である米類、麦類、オレンジ等の柑橘類や、羊をはじめとした家畜類まで研究しており、安全で高効率、持続可能な生産を研究し、そのデータをリベリナ地方はもとより、オーストラリア全土までフィードバックしているそうです。国内でも重要な農業試験場です。

次に29日、リートン市街にあるリートンビクターセンターという所で、リートン並びにマランビジー川流域の成り立ちや歴史を、この日のために日本語に作り直してくれたビデオを鑑賞し、職員の方に細かく説明していただきました。ここではいかに水の確保が難しいオーストラリアでの米作りが大変なのかを説明して頂きました。

その後、オーストラリア米の販売、輸出を一手に行っているサンライス社へと案内していただきました。サンライスは世界60か国以上にオーストラリア米を輸出し、現在は中東での米人気を背景に、中東へ多く出荷しているとのことでした。さらに先のヤンコー農業試験場や近隣の農



オレンジの防除機

家とともに、協力して品種改良や高効率農法も研究しているそうです。

お米の価格もサンライス社がきめており、中粒種では1トン当たり日本円で3万2千円ぐらい、短粒種、とくにコシヒカリで1トン当たり4万5千円ぐらいだそうです。これにより、米生産は他の作物より有利になっているそうです。また、市況の好調をうけサンライス社の販売能力は、以前80万トンほどだったのが、現在は95万トンまで上がっているそうです。これにより、生産者が一層多くの資源、特に水を米生産に振り向けるのを推奨するそうです。

その後シドニーへと戻り、最終日30日にはフレミントンマーケットを視察しました。

国内最大の卸売市場で、青果卸売市場、生産者直販市場、花卉園芸市場等、大きく区分けされ集約されました。

生産者直販市場には、市場から100km以内の農家が出店しています。出店者は自分たちの畑で採れた農作物を販売しており、多い時には200戸を超える農家が店を広げ、建物内に収まらないこともあるそうです。

青果卸売市場は、148の卸業者



フレミントンマーケット内の様子

が入っており、ここでは規格が揃いきれいに箱詰めされた青果が販売されていました。

花卉園芸市場は、私たちが見たときはほとんどが終わっていました。色とりどりの花が並べられていました。日本では見たことのない花が置いてあり、特に気になったのが、カラーズプレーでカラーリングされたバラに驚きました。

最後に視察研修で実際にオーストラリアの農業を見て、自然環境や経営規模の違いもあり全てを真似る事は難しいかもしれませんが、参考にできる点もたくさんありました。特に細かい経営収支の確認や市場価格の

把握というのは当たり前のことですが、改めて意識して取り組んで、今後の自信の営農に役立てたいと思います。

海外視察研修という素晴らしい経験をさせていただき、本当にありがとうございました。

JAびばい青年部
副部長・田村 秀二



シドニーの観光名所 ミセスマッコーリーズ・ポイントにて

平成27年度

【企画相談課からのお知らせ】

営農計画書の作成・審査について

平成27年度の営農計画書の作成及び審査を左ページの日程にて行います。

日程をご確認の上、遅滞なくお越し頂き計画書の作成・審査を行って頂くよう宜しくお願いします。
なお、ご都合が合わない場合には事前に企画相談課へご連絡下さいますようお願いいたします。

●会場/本所2階 企画相談課(旧共済推進課)

●ご用意いただくもの

①クミカン取引専用印

②印紙代(クミカン取引は当座貸越契約)

200円…クミカンを開設される方

注1) 貯金担保にてクミカン運用をされている方は、
担保されている貯金の「お届け印」をお持ち下さい。

③郵送された営農計画書作成・審査に係る資料一式

●その他

- ・作成審査には、時間がかかる場合がございます。ご理解ご協力をお願い致します。
- ・企画相談課にてパソコン作成致します。事前入力を行う方は「記録媒体USB」等をお持ち下さい。
- ・家計費以外の現金供給は基本的に認められません。計画書作成にあたっては、振込での対応をお願い致します。



忘れずに！

平成27年度に農地・農機具等の購入、施設の建設などを予定されている方は、営農計画作成時に必ずご相談下さい。

急な申し入れには「資金借入」が出来ない場合もございます。早めのご相談をお願い致します。

◇お問い合わせは、企画相談課 TEL(0126)63-2165(直通)まで

JA配置
薬からの
お知らせ

飲まなければならない今夜と…
働く明日のために

牡蠣、ウコン、しじみが貴方の健康を応援します

現代人に
不足しがちな
ミネラルを凝縮



60粒 1,728円(税込) 1日2~4粒を目安にお飲み下さい。



商品のお求め、お問い合わせは
JA配置薬推進員
生枝 利恵 までお願いします

平成27年度 営農計画書作成・審査日程

月日	時間	対象地区
2月2日(月)	09:00~10:00	進徳1 A
		進徳2
	10:00~11:00	進徳3
	13:00~14:00	進徳西
		一心1西
	14:00~16:00	一心2西 一心2東
2月3日(火)	09:00~11:00	東明1
		東明2
		東明東7条
	13:00~14:00	共練1
		共練中央 共練東
	14:00~16:00	一心3
2月4日(水)	09:00~11:00	有為 癸巳南
	13:00~15:00	癸巳北
		癸巳中央
2月5日(木)	09:00~11:00	沼の内西
		沼の内中央
	13:00~15:00	沼の内南1
		沼の内南2
		沼の内北1 沼の内北1の1
2月6日(金)	09:00~11:00	沼の内北2
	13:00~16:00	*開発桜井 *開発親和
2月9日(月)	09:00~11:00	*開発北
	13:00~16:00	*開発南
2月10日(火)	09:00~11:00	上美唄東栄
	13:00~14:00	開発拓進
		開発北辰
14:00~16:00	上美唄開拓 *上美唄2	
2月12日(木)	09:00~11:00	*上美唄共栄
	13:00~14:00	*上美唄昭和
	14:00~16:00	*上美唄沼の端
2月13日(金)	09:00~11:00	*上美唄1区
	13:00~14:00	元村2
	14:00~16:00	元村1

月日	時間	対象地区
2月16日(月)	09:00~11:00	山形1
	13:00~14:00	山形3
	14:00~16:00	元村美富
2月17日(火)	09:00~11:00	山形南
	13:00~14:00	山形中央
	14:00~16:00	山形東 茶志内1中央
2月18日(水)	09:00~11:00	茶志内1兵村
		茶志内2新行
	13:00~14:00	茶志内2中央
		茶志内2東 茶志内2東1
	14:00~16:00	茶志内2東6線
		茶志内2南1 茶志内2南2
2月19日(木)	09:00~10:00	*茶志内協和昭和
	10:00~11:00	*茶志内協和田中
	13:00~14:00	*茶志内協和昭和東
		*茶志内協和豊進第1
	14:00~16:00	*茶志内協和田中東 *茶志内協和豊進
2月20日(金)	09:00~10:00	*茶志内3榎本1
	10:00~11:00	*茶志内3榎本2 *茶志内3中央
	13:00~14:00	*茶志内3南
	14:00~16:00	*茶志内3北
2月23日(月)	09:00~11:00	北美唄光栄
	13:00~15:00	
2月24日(火)	09:00~11:00	北美唄平成
	13:00~15:00	
2月25日(水)	09:00~11:00	中村北
	13:00~14:30	中村東
	14:30~16:00	中村中央
2月26日(木)	09:00~11:00	中村南
	13:00~15:00	中村菱沼
2月27日(金)	09:00~11:00	団体 9814~9851
	13:00~15:00	団体 9862~9898
3月2日・3日	09:00~11:00	予備日
	13:00~15:00	

*印は旧農事組合名

今年もJAバンクをよろしくお願いたします。

新年1月5日(月)より営業を始めます。



JAバンクを
よろしくお願いたします。

▶貯金課・高田 怜史



安全確実
お引出しは
カード1枚で
**年金自動
受取**

お財布代わりに
出し入れ自由
総合口座

有利に増やせて
自由に使える
貯蓄貯金

マイホームプラン
を充実サポート
**住宅
ローン**



期間いろいろ確定
利回りで確実・安心
**スーパー
定期**

みなさまの夢づくり幸せづくりのお手伝いに
ことしもJAは力いっぱいがんばります。

カーライフに関する
様々な場面に
**マイカー
ローン**

計画的に無理なく
貯められる
定期積金

お子様の教育に
関する資金に
**教育
ローン**

まとまった資金の
運用に最適
大口貯金



皆さまの来店、
お待ちしております。

▶融資課・安村 貴紀

JAバンクから



其の一 / 貯金されたお客さま全員に「福鈴」を差し上げます。※なお数に限りがございますので、お早目にお越し下さい。

其の二 / 20万円以上の新規の定期貯金をされたお客さまに、「福袋」を先着30名様に進呈致します。

JAびばい 貯金課・融資課

●営業時間 午前9:00～午後4:00
☎(0126) 63-2162、63-2163



おめでとう!

見事優秀賞を受賞した。
本庄さんはJAカード推進部門で
分かれ、日ごろの成果を出し合った。
この大会は、顧客と接する機会が
多い窓口職員の接遇及びセールス技
能の向上を目的とした全道各地区で
開催されるコンクールで、空知地区
では、各JAから13名が出場。JAカ
ード推進部門、年金予約推進部門に
分けられ、日ごろの成果を出し合った。

本庄さん
優秀賞をめでたう
窓口セールスコンクール

11月18日、空知農業会館で「JAバ
ンク北海道窓口セールスコンクール
空知地区大会」が開催され、JAびば
いから貯金課で窓口業務担当5年目
の本庄彩佳さんが出場した。

共済ホットライン

第 65 号

年末年始の事故受付について

共済業務の年末年始の休業日につきまして、12月31日（水）から翌年1月4日（日）までとなっております。休業期間中に交通事故が発生した場合は、必ず最寄りの警察に連絡をお願いします。

その後、下記JA共済事故受付センターフリーダイヤルに連絡をお願い致します。

※、新年度の事故処理業務につきましては、1月5日（月）より処理を開始致しますので宜しくお願い致します。



JA共済 フリーダイヤル安心サービスのご案内

ご契約の自動車が事故や故障に見舞われたときは
ご契約のJA（業務時間内）もしくは
フリーダイヤル安心サービス（24時間 365日対応）

JA共済事故受付センター

事故等の
場合には

0120-258-931

フリーダイヤル 携帯電話・PHSからもつながります。

JA共済サポートセンター

レッカー移動や
故障時の応急対応が
必要な場合には

0120-063-931

電話料金は無料です。公衆電話につきましては、電話をおかけになる時の10円は必要ですが、かけ終わると戻ります。

安心の5つのサービス

- レッカーサービス
- ロードサービス
- 夜間休日現場急行サービス
- 夜間休日初期対応サービス
- 休日契約者面談サービス

24時間・365日、事故受付とアドバイス、各種サービスが受けられます。

もし 事故が起きたら・・・

なにより
119番

まず、
被害者の
保護を。

応急手当、救急車の手配を行ってください。軽いケガや自覚症状のない場合でも、医師に診断をしてもらうようにしましょう。事故車をそのままにしておくと、交通渋滞や後続事故の原因となります。すぐに安全な場所へ避難しましょう。

かならず
110番

警察に
必ず
事故通報を。

安全を確保したら、警察への届出と相手方の確認を行いましょ。共済金の請求をするときには、交通事故証明書や医師の診断書などが必要です。そのためにもすみやかな届出が大切です。

■警察には次の事項を連絡します。

- ① 事故発生の日時と場所。
- ② 負傷者の人数とその程度。
- ③ 壊したものとその程度
- ④ 事故に対して講じた措置。

わすれず
JAへ

事故通知を
JAへ。

警察への連絡後、JAへ詳しい通知、および相談をします。できるだけ現場での状況が的確にわかるよう相手方、目撃者からの確認とメモを忘れずに。

■JAへも次の要点をご連絡ください。

- ① 事故状況・日時・場所。
- ② 相手方の住所・氏名・連絡先・傷害の程度・病院名・車両番号。
- ③ 目撃者の住所・氏名。
- ④ 届出警察署と担当官。

【14019990019】

お問い合わせは・・・



JAびばい 信用部 共済推進課

(0126)63-2164

JA共済からのご案内が27年2月より直送になります

共済金のお支払いなど、JA共済のご案内ハガキや封書につきまして、組合員・利用者みなさまの個人情報保護および管理態勢強化のため、JA共済連からご契約者様へ直接郵送（直送）されることとなります。（ご契約の種類により直送開始時期が異なります）

共済データに基づき「共済契約者」様へ直送されますので、送り先等でご不明な点がありましたら共済推進課（TEL0126-63-2164）までお申し付け下さい。

現在

世帯分をまとめて同封
または郵送

JA共済連

JAびばい

共済
太郎
花子
一郎
二郎

2月以降

共済データに登録されている
ご住所・ご契約者様へ直送

JA共済連

共済 太郎
共済 花子
共済 一郎
共済 二郎

～共済推進課からのお知らせ～【共済掛金払込証明書について】

26年度分の共済掛金払込証明書は、11月より順次郵送しております。この証明書は確定申告の際に必要となりますので、大切に保管下さいますようお願い致します。

また、まだお手元に届いていない組合員の方は、お手数ですが共済推進課までお問い合わせ下さい。

お問い合わせはコチラ 共済推進課 TEL0126-63-2164

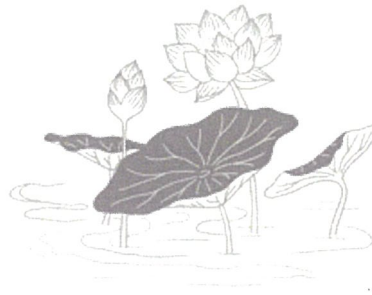


JAの概況

<11月末>

○皆さんの貯金	24,904,236千円
○皆さんへの貸出金	5,760,496千円
○皆さんの出資金	714,440千円
○組合員数	(正) 826人 (准) 4,080人 (計) 4,906人

美唄市農協生活改善
運動推進協議会



茶志内2
河野 ヨネコさん
(九十一歳)
十一月十四日死去

お悔やみ申しあげます



2015

未年生まれの職員紹介

前列左から 米 麦 課：新谷 光昭
総務電算課：川原 満
生活 課：浅田 昭二

後列左から 米 麦 課：森井 正行
貯金 課：松山 浩一
生活 課：坂田 真知子



新年あけましておめでとーごいざいます



美唄市農業協同組合



代表理事組合長 村上利雄
 専務理事 岸定雄
 常務理事 岡浩明
 職務代理理事 水口浩明
 理事 林英明
 理事 平良均
 理事 嶋原憲昭
 理事 猪俣康資
 理事 田中徳雄
 理事 加藤隆雄
 理事 岩滝優裕
 理事 伊藤正人
 代表監事 新吾勝彦
 常勤監事 横井由博
 監事 福井
 監事 伊藤

監査室 室長 鈴木浩一
 管理部長 星野悟
 兼融資審査課長 川原野
 兼人事課長 川原野
 総務電算課長 川原野
 信用部長 川原野
 信用部長 川原野
 貯金課長 川原野
 融資課長 川原野
 共済推進課長 川原野
 農業振興部長 川原野
 農業振興部次長 川原野
 土地改良課長 川原野
 企画相談課長 川原野
 営農販売部長 川原野
 営農販売部次長 川原野
 米麦課長 川原野
 農産園芸課長 川原野
 経済部長 川原野
 経済部次長 川原野
 農業資材課長 川原野
 生活課長 川原野



美唄市農協事業推進委員会 会長 水上克美
 美唄市農協役員報酬審議委員会 委員長 山口勝利
 JAひばい青年部 部長 牧野健仁
 JAひばい女性部 部長 大江千嘉子
 美唄米麦センター協議会 会長 竹島正雄
 美唄麦作営農組合 組合長 水上和彦
 株式会社 開発みどりふあむ 代表取締役 林孝友
 アグリ山形合同会社 代表社員 桜井龍二
 西美唄米麦営農組合 組合長 畑野義夫
 一心米麦営農組合 組合長 矢野義夫
 元村米麦営農組合 組合長 土屋信博
 上美唄米麦営農組合 組合長 竹島正雄
 沼の内営農組合 組合長 藤原国夫
 中村共同施設利用組合 組合長 浅井孝司
 美唄市農協蔬菜部会 会長 宮崎義一
 美唄市農協玉葱部会 会長 田中範男
 美唄市グリーンアスパラ生産組合 組合長 楠徹也
 美唄市ハスカップ生産組合 組合長 五十嵐敏春
 美唄市メロン生産組合 組合長 樋口計雄
 美唄市きのこ生産出荷対策協議会 会長 笹原俊明

美唄市軟白長葱生産組合 組合長 高橋修
 美唄市農協花き生産組合 組合長 土屋信博
 美唄市農協四季成りいちご生産組合 組合長 渡部浩
 美唄稲作振興会 会長 市田繁樹
 JAひばい「ゆめぴりか」生産部会 会長 今田邦彦
 美唄市水稻直播研究会 会長 和島重雅
 美唄農協情報システム研究会 会長 桜井義彦
 美唄市農村機械化センター連合会 会長 林孝友
 美唄無人ヘリコプター協議会 会長 花井敬芳
 美唄先進農機研究会 会長 黒田信也
 沼の内地区土地改良事業推進期成会 会長 横澤健一
 美唄地区国営農地再編整備事業推進期成会 会長 伊藤健蔵
 上美唄地区国営農地再編整備事業推進期成会 会長 金子義彦
 西美唄地区国営農地再編整備事業推進期成会 会長 伊藤健蔵
 美唄茶志内地区 国営農地再編整備事業推進期成会 会長 小西政和
 北美唄地区土地改良事業推進期成会 会長 田島政勝
 進徳一心地区土地改良事業推進期成会 会長 三浦敏一
 Aコープひばい生産者直売部会 会長 西尾盛
 美唄市農協生活改善運動推進協議会 会長 岸定

平成27年元旦

(順不同)



新春初売り

ポイント

1月2・3・4日

限定!

10倍!!

本店 9時00分開店
※閉店時間は、午後5時

コア店 8時30分開店
※閉店時間は、午後5時

※3日以降は、コア店/午前10時開店、午後6時閉店となります。
 詳しくはチラシ等をご覧ください。

新年あけましておめでとうございます。



今年も皆さまのご来店を従業員一同、心よりお待ちしております。



本店

TEL (0126)63-0528
FAX (0126)62-2014



コア店

TEL (0126)66-1161
FAX (0126)66-1162



編集後記

新年あけましておめでとうございます。

J A広報誌『Catch Baller (キャッチボール)』の発行またJ Aホームページブログの掲載、日本農業新聞への投稿にあたり、皆さまのご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。

さて、今年も1年が始まりますね。私は毎年自分の好きな色を決めるんですが、今年は何にしようかなと考えていたところ、ふと自分が厄年だつて事に気が付きました。あまりそういうのは気にしないタイプなんです。今年も厄年の中でも【大厄】と言われるものらしく「何が起きるの??」とちょっと怯えています…。なので、厄も寄りつかないような明るいピンクを身につけようかな！無事に1年過ごせますように。

